

令和5・6年度 第6回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 指導委員会 議事録

開催日時	令和5年10月12日(木) 14:00~16:00	会 場	WEB会議
出席者 (○)	委員長:○松井正 担当理事:○伊藤耕人 副委員長:○清水煬二 ○増田務 ×吉田雅幸 委員:○梅原義信 ○加藤文一 ○恩田耕爾 ×高戸憲一 ×甘粕博史 ○梅澤典雄 ○黒部光司 ○棕茂廣 ○葛野耕司 担当副会長:○山口雄 事務局:○小林恵美		

○司会進行 清水副委員長

<報告>

9月21日に開催理事会の報告が資料(理事会次第)をもとにされた。
 今年度は毎月理事会が開催されることとなった。また、今まで隔月に開催されていた統括委員長会が必要な時に開催される事となった。

<議題>

- 苦情相談業務について
 - 苦情相談内容の確認を行った。
 - 前回の委員会以降、面談2件(内会員からの相談1件)、電話相談が3件あり、令和5年度の合計は面談7件・電話13件となる。
- 9/22開催『施主を守る瑕疵保険活用の可能方法「調査編」』講習会について
 - 実施報告書が提出され、内容について確認された。
 - 反省点として、開催案内に記載された内容と実際の講義の内容が一部違ったこと、講義内容の変更があった時点で受講料の減額もすべきだったとの意見が出された
 - 質疑回答について(案)が提出され、修正意見等があれば10月16日(月)午前中までにメールで送付することとなった。なお、回答については10月16日午後にホームページ(講習会Q&Aページ)にアップすることとなった。
- 次回以降『建築物等調査・鑑定業務登録事務所』必修研修会について
 - 瑕疵保険活用方法「施工編」とすることとなった。
 - 参集講習会とし、事務局より会場予約可能の日をメールで送付し日程を決定することとした。
 - 9/22の講習会に会員(調査鑑定業務登録事務所以外)・会員外で受講された方は、受講料を優遇することとなった。
 - 次々回の講習会は、「建築物等調査・鑑定業務登録事務所」が多い横須賀支部が開催している講習会を参考とし、基本に戻り調査方法や裁判になった事例、工事監理について等をテーマに開催することとなった。
- 11/6開催 神奈川県弁護士会、指導委員会、木造特別委員会 合同意見交換会について

大テーマ『裁判になった時の弁護士の考え方と建築士の考え方の違い』

日時:令和5年11月6日(月) 16:00~

場所:神奈川県弁護士会館 会議室

※意見交換会後、近隣にて懇親会を開催
- 『建築物等調査・鑑定業務登録事務所』名簿について

新規登録事務所が3名あり、現在38名の登録となった。

次回理事会(10/23)に名簿を提出し報告することとなった。
- 既存住宅状況調査技術者講習等について
 - 10月20日に開催する会場講習(更新講習)の受講申込者数は57名との報告があった。

- ・日事連の既存住宅状況調査専門委員会の報告が山口副会長より資料をもとにされた。
受講者が減っているため、利用方法等を検討している。

7. 三重会が日事連の単位会組織強化支援事業で作成した「震後対策ソフト」が資料をもとに紹介された。

○松井委員長 挨拶

○伊藤理事 挨拶

○山口副会長 挨拶

次回委員会開催日 令和5年11月9日（木）14：00 ～ 16：00 Web 会議

以上